

大船渡駅周辺地区土地区画整理事業等の工事に関する説明会

工事の安全対策と環境配慮について



東急・東洋・植木・日本測地・CPC
大船渡市大船渡駅周辺地区震災復興事業共同企業体

説明の内容

〔安全対策〕

- (1) 盛土の土砂流出防止対策
- (2) 工事用車両の事故防止対策
- (3) 工事場所への立入防止対策
- (4) 道路切回し・通行止めのお知らせ

〔環境配慮〕

- (1) 騒音・振動対策
- (2) 粉じん対策
- (3) 除草作業の実施
- (4) 作業時間および休日

1. 工事実施における安全対策・環境 配慮について

【安全対策】

工事施工にあたっては、以下の対策を実施し、安全確保に努めます。

- (1) 盛土の土砂流出防止対策
- (2) 工事用車両の事故防止対策
- (3) 工事場所への立入防止対策
- (4) 道路切回し・通行止めのお知らせ

(1) 盛土の土砂流出防止対策

豪雨や地震により、万が一、施工中の盛土の表面が流れても歩道や道路に土砂が流出しないよう、土砂流出防止柵を盛土の周囲に設置します。



盛土着手前の状況



盛土施工時の状況



土砂流出防止柵の裏側
(流出防止マット)

(2) 工事用車両の事故防止対策

盛土材は様々な現場から10tダンプで持ち込まれます。

ダンプ運行管理については事前に運行経路を決め、以下の対策を実施して安全確保に努めます。

- ①ダンプなどの工事用車両は事前に決めた経路のみ運行します。
- ②現場の出入口には交通誘導員を配置し、無理な割り込みのないよう、一般車両優先で誘導します。
- ③交通量が過密な状態になる場合(朝の通勤時など)はダンプの運行時間の調整を行います。



(3) 工事場所への立入防止対策

この先、大船渡駅周辺地区のいたるところで工事を施工していくこととなります。工事現場では工事用車両が縦横に移動しながら作業を行っているので危険です。

工事場所への立入防止対策として、現場の周囲には単管バリケード、カラーコーン、立入禁止ロープや防塵ネットなどの立入防止設備を設けて安全確保に努めます。

工事現場には立入らないよう、ご協力をお願い申し上げます。



単管バリケードとネットフェンス



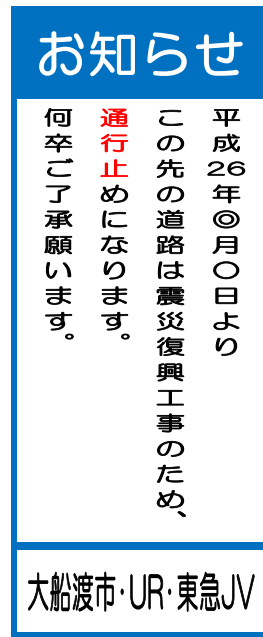
カラーコーン



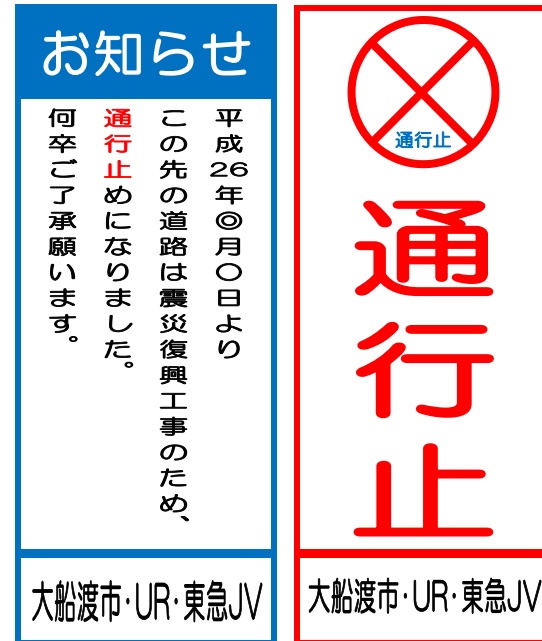
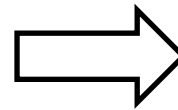
立入禁止ロープ

(4) 道路切回し・通行止めのお知らせ

道路の切回しや通行止めを行う際は、事前に「迂回・切回し」、「通行止め」のお知らせ看板を設置します。



予告看板



通行止看板

【環境配慮】

市民の皆様の生活環境・住環境に配慮し、次の対策を行います。

- (1) 騒音・振動対策
- (2) 粉じん対策
- (3) 除草作業の実施
- (4) 作業時間および休日について

(1) 騒音・振動対策

工事を施工する際には、次の対策を行います。

- ① 低騒音・低振動・排出ガス対策型の機械を選定し、
周囲の環境に配慮します。



- ② アイドリングストップ、急発進・急加速・空ぶかしの禁止に努めます。

(2) 粉じん対策

- ① 建物に近接して盛土を施工する箇所に防塵ネットを設置します。



②道路上に現場の土を拡散させないように、ダンプ出口付近にスパッツ(タイヤ洗浄機)を設置し、現場を退場するダンプはスパッツでタイヤを洗浄してから路上に出します。



スパッツ乗上



タイヤ洗浄



スパッツ降下

③道路の散水・清掃

前述の対策に加えて散水車による道路洗浄、道路清掃員による路上清掃を行います。



(3) 除草作業の実施

工事施工可能箇所から道路にはみ出している雑草などは歩行・通行の支障とならないように定期的に除草作業を行います。



(4) 作業時間および休日

- ①作業時間は原則、午前8時から午後5時までです。
(朝礼は午前7時50分開始です)
- ②日曜日は原則、工事を行いません。

工事に関するお問合せ先

- <事業者> 大船渡市 災害復興局 土地利用課
電話 0192-27-3111 (内線339)
(担当) 金野・大垣・亀田・太田
- <工事発注者> UR都市機構 大船渡復興支援事務所
電話 0192-21-5220
(担当) 辻・鈴木・桑波田 (くわはた)
- <工事施工者> 東急・東洋・植木・日本測地・CPC JV
電話 0192-26-5187
(統括管理技術者) 齋藤 真徳
(現場代理人) 佐々木 正勝
(工事マシナ外責任者) 齋藤 寿勝